

アントレプレナーシップ入門

—CASE の補足資料—

第7章 ライバルといかに差別化するか

CASE ● 練馬ママ漫画ルーム「よんこま」:
審査員も理解できなかったニッチ・マーケットを開拓

1 文部科学省・厚生労働省後援 住友生命社会貢献事業 第8回『未来を強くする子育てプロジェクト』の未来賞を受賞

2015年2月に、CASEで紹介したうえきあやこ氏が経営する「練馬ママ漫画ルーム『よんこま』」が第8回『未来を強くする子育てプロジェクト』の未来賞を受賞した。これは、子育てに先進的な取り組みをしている事業と事業者に与えられるもので、2015年は、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞が各1組、そして未来賞が10組に与えられ、「よんこま」はその10組のうちの一つに選ばれている。

詳しくは下記を参照。

<http://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2014/150209.pdf>

2 充実したホームページ

基本的な情報などは、ホームページから得ることができる。予約状況なども見ることができるので、現在の繁盛ぶりが伺えるだろう。また、ホームページには、未来賞の受賞風景や店内の様子動画もアップされている。

詳しくは下記を参照。

<http://yonkomama.blog114.fc2.com/>

3 リアルな様子，経営者のつぶやき

ホームページからも，経営の実態を知ることができるが，もっとリアルな様子を知りたい場合は，フェイスブックやツイッターを見るといいだろう。

フェイスブック www.facebook.com/yoncomama

ツイッター @yoncomama

4 全国にチーム店が誕生

1日の収容組数が15組，利用料金が1200円（開業当初は1000円）なので，20日営業としても，売上は最大でも36万円のビジネスだが，最近では，チーム店と呼ばれる仲間が全国に増えている。予定も含めると，2015年8月13日現在5店ある。

チーム店の情報もホームページで見ることができる。

※著作権は著者に帰属します。

※私的使用および，大学等の講義・ゼミ等の教育目的に限って使用できます。